

1. 開会あいさつ：中川恵美
2. 代表あいさつ：増田朱実
3. 来賓紹介：増田代表より  
／日本野菜ソムリエ協会 運営部 SP 藤崎 潤一氏  
受講生を増やすための活動、セールスプロモーションを担当。
4. 役員紹介
5. 議長選出：中川恵美＜承認＞

6. 議事

【第1号議案】平成25年度事業報告及び決算書の承認

○ 事業報告／増田代表より

一般向けの対外活動とコミュニティメンバー向けの対内活動について総会資料を参照しながら主だった25年度の活動を報告する。

①野菜の日大好き！信州野菜フェスタ＜2013.8.31＞

（概要）

JA全農長野共催、マルコメ株式会社、長野県農政部の協力のもと、「野菜の日」長野県野菜の魅力を伝えるイベントをハイウェイオアシス小布施において開催した。

（内容）

オリジナルスムージーの提供、野菜の食べ方やトークショー等とともに野菜＆果物の販売を実施した。

②伝統野菜を学ぶ会・第1回～3回

（概要）

長野県伝統野菜認定委員会が認定した県内の伝統野菜についての勉強会をコミュニティメンバーの中から募った「＊信州ベジフルラボ」のメンバーが中心となって開催。

（内容）

第1回～3回まで、なすやごぼう、戸隠おろし等のテーマ素材を味わう会の他、映画“よみがえりのレシピ”上映会やトークショーを実施、メンバー、一般の方が参加した。

＊「信州ベジフルラボ」とは？～これまでの設立のいきさつ、活動の目的等の概略をチームリーダー殿倉より説明。現在の会員数は9名。活動の幅を広めるとともに随時メンバーを募集である旨を説明。

（応募先はチームリーダー殿倉さんのメール宛。メアドについては後日改めてメールにて連絡）

③甲信越コミュニティ交流会】（対内活動）

山梨県、新潟県、長野県のコミュニティ交流会を昨年より実施。

1 回目の昨年は長野県にて（長野市サンクゼール、りんご農家見学）。2 回目として山梨県においてワイナリー見学会と食事会を行う。26 年度は、新潟県において実施の予定。

○ 平成 25 年度収支決算報告／石川事務局より <承認>

\* 協会運営費補助とは、紹介制度による協会からの補助費。

【第 2 号議案】平成 26 年度事業計画及び予算案の承認

○ 事業計画／増田代表より

- 1) 第 9 回食育推進全国大会（6 月）へ長野県農政部のブースに参加予定。  
詳細は未定
- 2) 伝統野菜を味わう会、随時
- 3) 甲信越交流会～多くの方との交流は活動のヒントになるはず。できるだけ参加をしてほしい。
- 4) 役員会の実施、県内の交流会の実施。
- 5) 「珍しいイタリア野菜の栽培を見に行こうツアー」東御市中澤さんの農場にスティッキオ他を見学に。7 月頃実施の予定。
- 6) パルネット長野（若手農業者の集まり）より交流会の申し出あり。  
（南信州コミュニティ代表・殿倉さんより）

○ 平成 26 年度収支予算書／石川事務局より <承認>

【第 3 号議案】平成 26 年度役員選出、挨拶。

【第 4 号議案】ジュニア野菜ソムリエ講座、コミュニティ紹介料有効利用案について <承認>

承認にあたり、次の説明を行った（増田代表より）

- ・ アテンドとは？
- ・ 説明会のコミュニティの運営状況とその時間的等の負担状況について説明
- ・ 紹介料とはどういうものか

【第 5 号議案】協力費の有効利用案について <承認>

【第 6 号議案】第 4 号、第 5 号議案承認に伴う快速変更について<承認>

7. その他

①第 4 号、5 号議案関連、協力費について来賓の野菜ソムリエ協会・藤崎氏より補足説明をして頂いた。

\* 紹介制度、協力費については、2001 年に野菜ソムリエ協会発足から現在までに協会と各都道府県コミュニティの活動を通して出来上がった制度

であり、日頃の活動のお礼として、少額ではあるが協会が各コミュニティにフィードバックしているもの。状況を理解してもらえるとありがたい。

- \* 地方においての講座実施の難しさ、現状課題について。  
長野県においては、ジュニア野菜ソムリエ講座／8月以降講座&試験を実施予定、野菜ソムリエ講座についても今秋を予定（詳細はいずれも未定、決まり次第、発表したいとのこと）
- \* ITの扱い方に気をつけてほしい。受講証明書を丸出しにした例が近頃あった。個人情報が悪用される危険性もあるので、注意してほしい。

②議長、中川さんより

コミュニティながののFB担当もしています。気軽に活用を。

8. 閉会のあいさつ／増田代表

以上